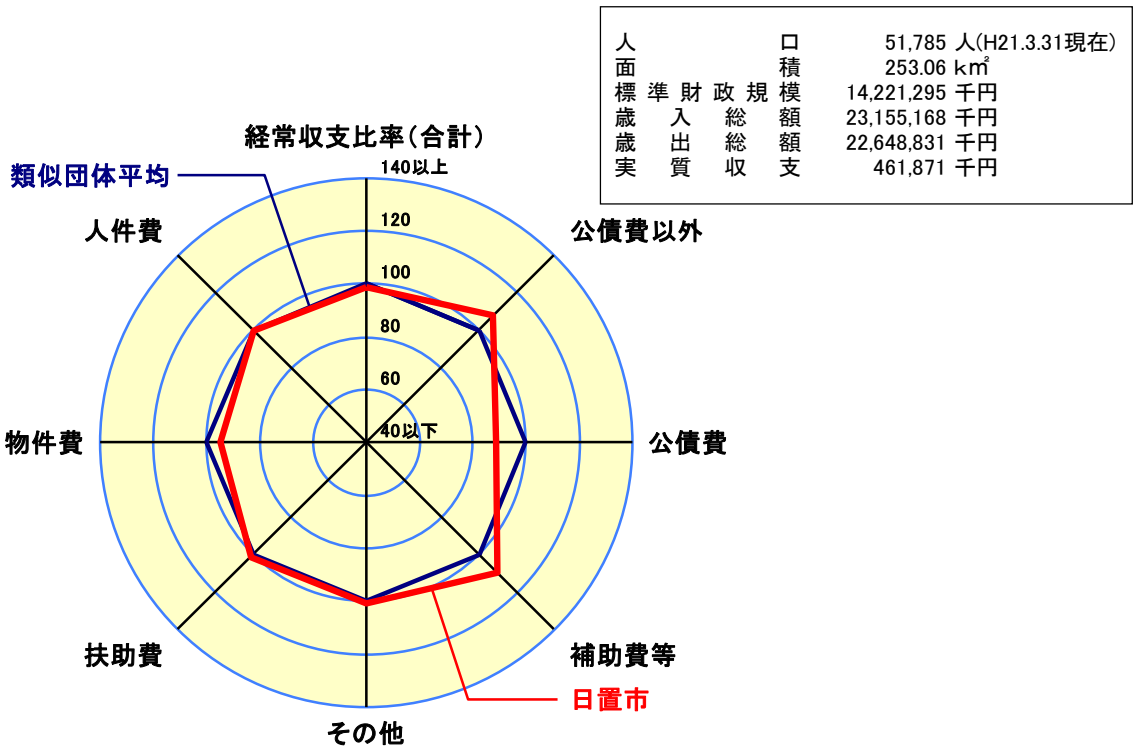
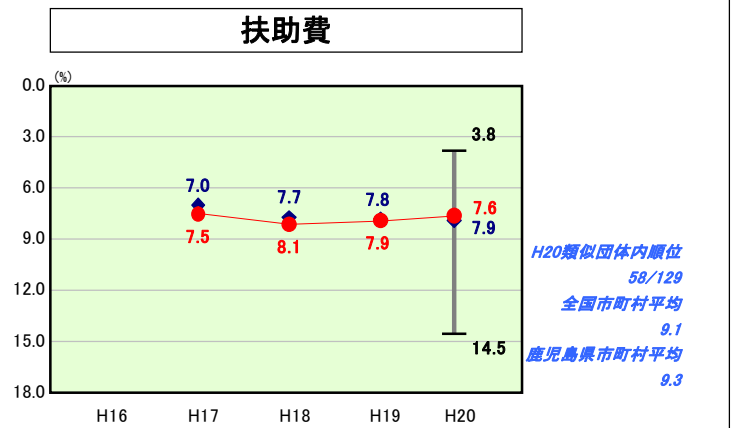
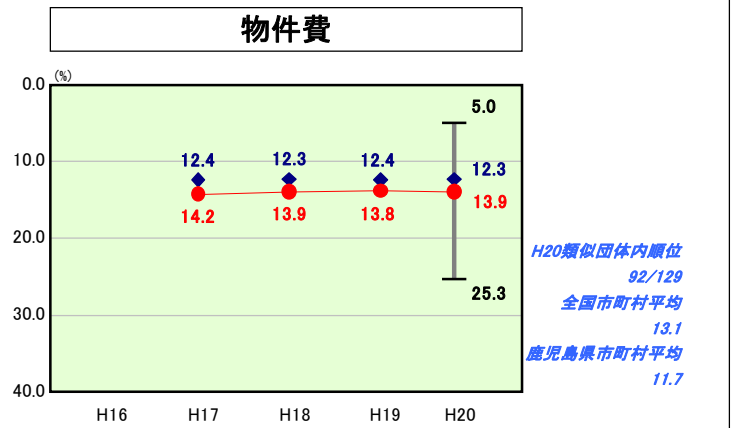
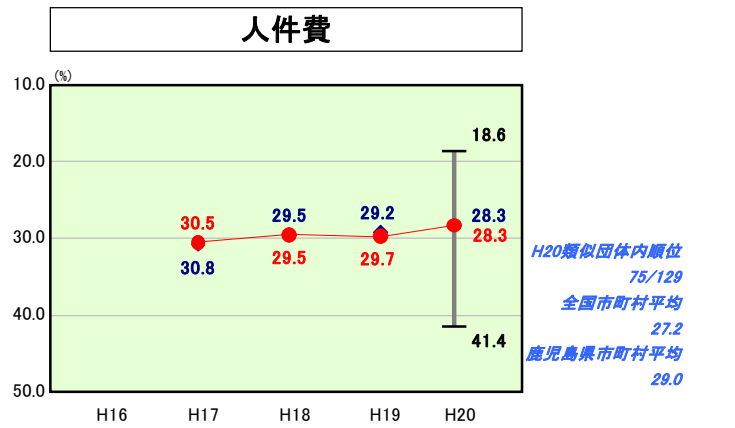
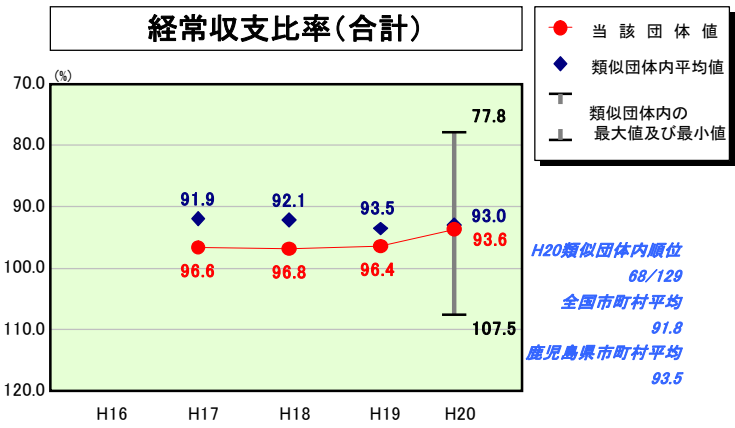


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

鹿児島県 日置市

経常収支比率の分析



- ※ 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

●人件費:類似団体平均と比較したところ、ラスパイレ指数は下回っているものの、人口1人当たりの職員数が多いことから、人件費及び人件費に準ずる費用に係る決算額は上回っている状況である。集中改革プランに基づく定員適正化計画により人件費の抑制に努めている。

●物件費:類似団体平均をやや上回る数値で推移している。今後は、集中改革プラン及び財政健全化計画に基づき消耗品等の事務に必要な経費に削減目標を設定するとともに、委託業務に係る仕様書の見直しや一括入札により効率的な行政運営に努める。

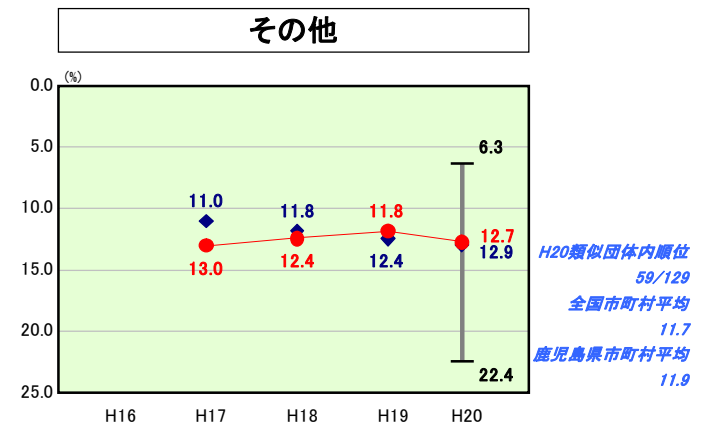
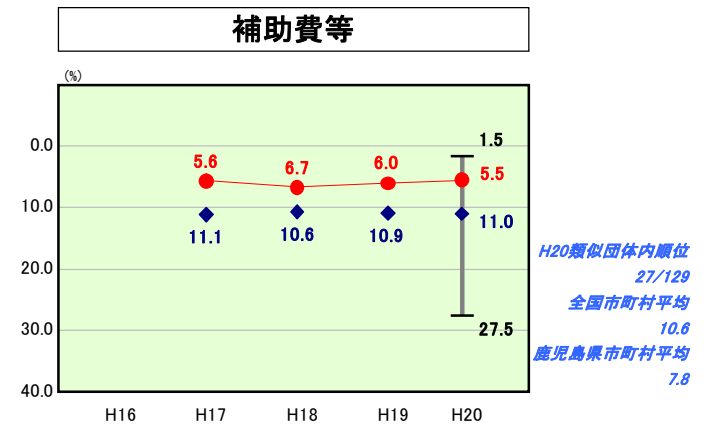
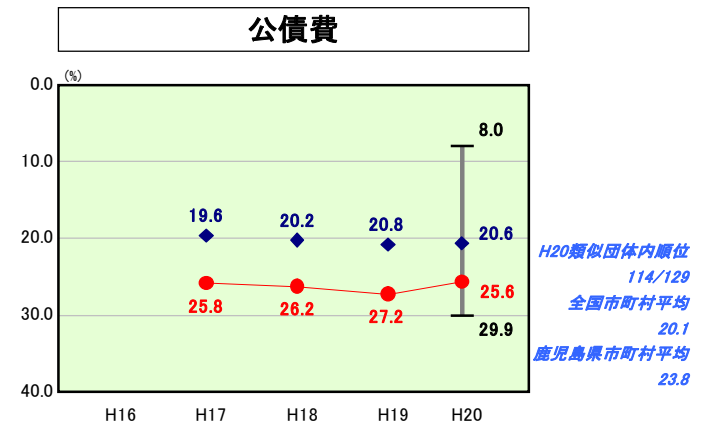
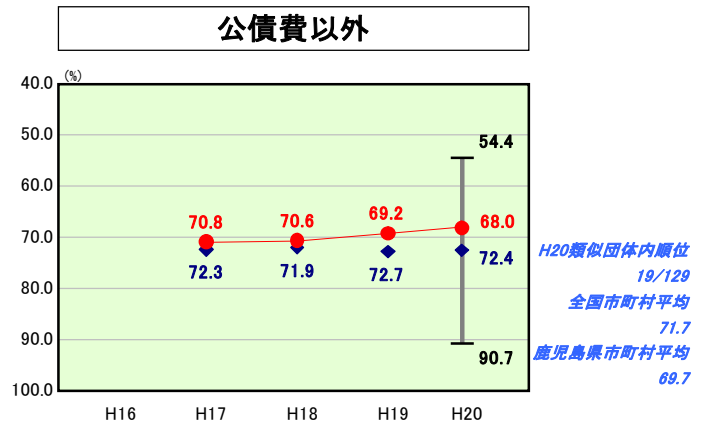
●扶助費:生活保護費や少子化対策関連事業に伴う支出増により前年度と比較して4.2%の増となったが、類似団体と比較すると平均並みの数値で推移している。各種手当の資格審査等の適正化を図り、財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。

●補助費等:類似団体平均を下回っている状況である。これは、市町村合併に伴う一部事務組合の再編により加入する一部事務組合が減少したことによる負担金等の減、及び行政改革大綱に基づく集中改革プランにより補助金等の整理統合を行ったためである。

●公債費:類似団体を大幅に上回っている状況である。これは、合併前より継続して実施していた大型建設事業の財源として発行した市債の元利償還額が大きいことや、合併に伴い解散した一部事務組合の債務を継承したためである。今後数年間は上記要因により起債元利償還額が高水準で推移することが見込まれる。また、継続して実施されている2地区の土地区画整理事業や、新規事業として実施予定の小学校建替、防災無線整備事業等の大型の普通建設事業について多額の市債新規発行が予想される。このような状況の中、新規事業の選別などにより普通建設事業を縮減することで市債の新規発行額を抑制し、元利償還額が増加しないように努めていく。また、公的資金以外の銀行等引受資金について繰上償還及び借換えにより市債残高の減少を図り、公債費負担額の減少させることも検討していく。

●その他:類似団体並の数値となっているが、公営企業会計への繰出金について繰出基準を上回る繰出を行っていることから、公営企業の経営健全化を図り、基準に沿った繰出を行うよう努める。

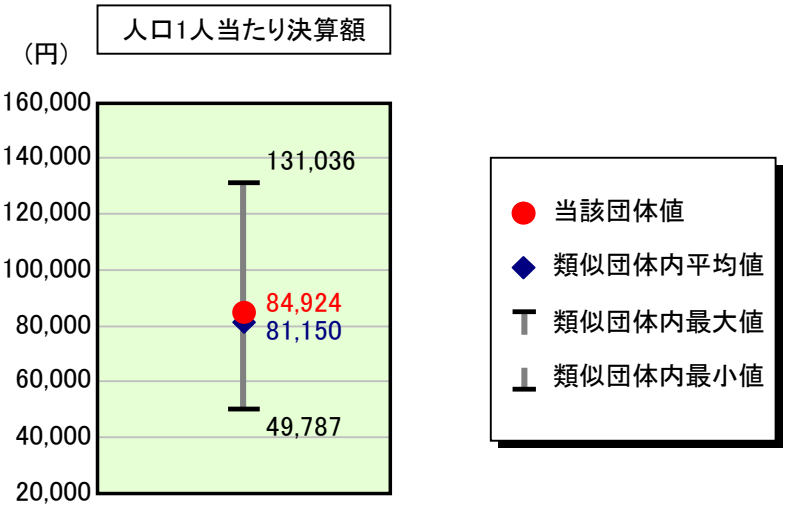
●普通建設事業:類似団体平均を大幅に上回る状況が続いているが、年々改善されてきている。今後は2地区の土地区画整理事業が継続実施されること、新規事業として実施予定の小学校建替、防災無線整備事業等の大型事業が予想されることから、新規事業は緊急度を考慮しながら事業を厳選していくことで事業費を縮減し、類似団体並みの適正な事業規模に抑制する。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

鹿児島県 日置市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



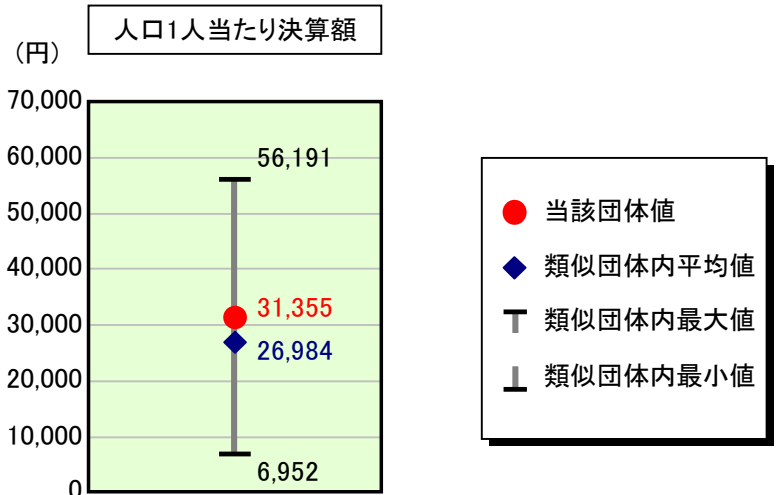
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	4,309,941	83,228	74,804	11.3
賃金 (物件費)	223,541	4,317	3,541	21.9
一部事務組合負担金 (補助費等)	31,209	603	6,281	▲ 90.4
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	822	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	4	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	226,144	4,367	3,187	37.0
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	27,960	540	1,497	▲ 63.9
▲退職金	▲ 421,017	▲ 8,130	▲ 8,986	▲ 9.5
合計	4,397,778	84,924	81,150	4.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.92	7.89	1.03
ラスパイレス指数	94.2	97.6	▲ 3.4

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

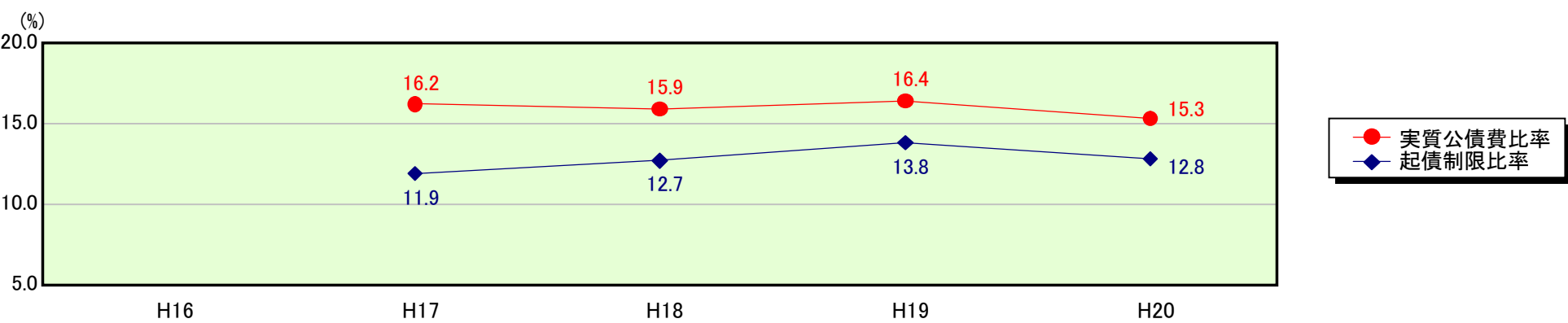


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	3,671,771	70,904	44,121	60.7
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等	-	-	33	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	238,963	4,615	13,043	▲ 64.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	22,903	442	4,155	▲ 89.4
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	81,477	1,573	1,824	▲ 13.8
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	30	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 2,391,379	▲ 46,179	▲ 36,222	27.5
合計	1,623,735	31,355	26,984	16.2

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

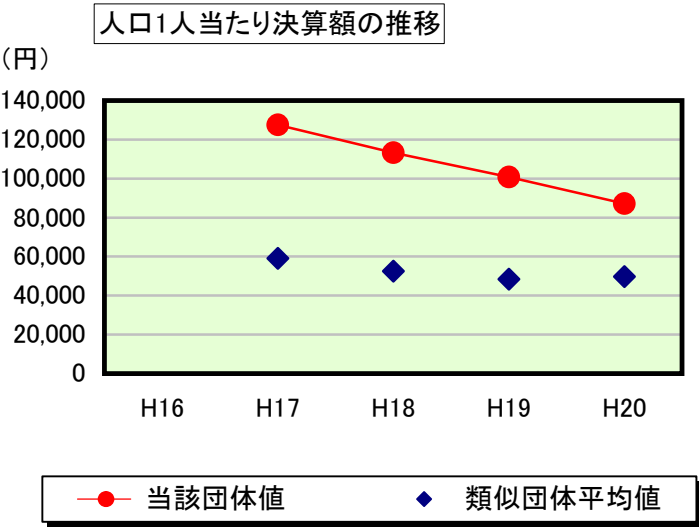
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

鹿児島県 日置市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口 1 人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A) - (B)
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	6,719,451	127,581	-	59,039	-	-
うち単独分	4,372,595	83,022	-	34,986	-	-
H18	5,937,033	113,322	▲ 11.2	52,453	▲ 11.2	0.0
うち単独分	3,177,008	60,640	▲ 27.0	30,509	▲ 12.8	▲ 14.2
H19	5,249,311	100,838	▲ 11.0	48,408	▲ 7.7	▲ 3.3
うち単独分	2,610,093	50,139	▲ 17.3	26,937	▲ 11.7	▲ 5.6
H20	4,509,369	87,079	▲ 13.6	49,774	2.8	▲ 16.4
うち単独分	2,204,345	42,567	▲ 15.1	26,739	▲ 0.7	▲ 14.4
過去 5 年間平均	5,603,791	107,205	▲ 11.9	52,419	▲ 5.4	▲ 6.5
うち単独分	3,091,010	59,092	▲ 19.8	29,793	▲ 8.4	▲ 11.4